

## 杉原ウィーク2020・第21回杉原千畝記念短歌大会作品選考結果

(学生の部)

人道大賞	世の中のいのちの数だけ朝がある茹でた卵がまだ温かい	井藤 智也	青山学院大学4年
------	---------------------------	-------	----------

(一般の部)

人道大賞	百三歳(ひゃくさん)の母の脳裏に終戦のなきまま今日の朝は来たりぬ	中村 佐世子	愛知県岡崎市
------	----------------------------------	--------	--------

(小学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	あお虫が葉っぱを食べる全しんでがんばれがんばれ大きくなれよ	山口 和志	日向市立坪谷小学校3年
愛賞	今の幸せ当たり前すぎてきづかない歴史学ぶときづかされる	尾藤 優成	八百津町立錦津小学校4年
心賞	いつも見る景色や人が変わらないこれが平和とぼくは思った	鈴木 優太	八百津町立久田見小学校6年
心賞	曾祖父(ひいじい)ちゃん戦争体験百三才生きて帰ってくれたから私の命あるんだね	浜淵 葵	八百津町立和知小学校5年
勇気賞	おもいでとおもいやりとはにているなえんそくのひのおべんとう	有賀 響生	八百津町立錦津小学校3年
勇気賞	写真の中大きなお腹のお母さんその時の妹一年になった	池田 侑生	郡上市立大和南小学校4年
佳作	春がきたおにわが花のじゅうたんにつつまれるんだとりもびびび	遠藤 瑠南	郡上市立大和南小学校2年
佳作	千畝さんあなたの思い大切にこれからも鳴る平和の鐘が	伊藤 琉嘉	名古屋市立平和小学校6年
佳作	空の青雲が流れてうすくなるまた流れると天気が変わる	伊佐治 蓮也	八百津町立和知小学校5年
佳作	あたりまえそうじゃないかもなかまどね全ぶ同じじゃなくてもいいよ	伊藤 そらな	八百津町立久田見小学校2年
佳作	にぎやかな笑顔いっぱい校庭にチャイムの音がなりひびいてた	村上 海怜	名古屋市立平和小学校6年
奨励賞	幸せは家族ならんでねむること平和な世界守っていききたい	横山 周哉	八百津町立錦津小学校3年
奨励賞	ありがとう君の笑顔のきらめきは青空なびく五月のわかば	藤野 莉瑚	美濃加茂市立伊深小学校6年
奨励賞	おはようとその一言でぼかぼかと相手の心あたためる	久木 千奈	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	鳴りひびくかねの音色は千畝さんあなたの気持ち平和な心	浦野 爽人	名古屋市立平和小学校6年
奨励賞	スヤスヤとねている犬のからだからトクトクきこえたいのちの音が	えんどう おうか	八百津町立錦津小学校2年
奨励賞	空たかくなかよくおよごいのぼりずっとふけふけへいわなかぜよ	山田 しゅん大	八百津町立潮見小学校2年
奨励賞	目をつむり願いよ届け流れ星だれもが感じる平和なぐらし	伊藤 愛梨	八百津町立和知小学校5年
奨励賞	さみしいなどうぶつえんに行けないよどうぶつたちもきつとさみしい	川島 陽理	郡上市立大和南小学校2年
奨励賞	もどらないたった一つのろうそくをコロナの風から共に守ろう	那須 陵太郎	日向市立坪谷小学校6年
奨励賞	友達とはやく会いたいがっこうでサッカーきゅうしょくみんなのえがお	長岡 りく	八百津町立錦津小学校5年

## (中学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	終戦の九日前の数秒間失われていった尊い命	遠藤 寛	静岡市立清水第二中学校3年
愛賞	家族とね一緒にねたら聞こえたよ命の音がトクトクトクと	遠藤 桃香	八百津町立八百津中学校1年
心賞	ありがとうその一言は毎日を楽しむための電源ボタン	永田 修平	八百津町立八百津中学校2年
心賞	ありがとう通話履歴は一時間心支える君の存在	武市 さやか	川辺町立川辺中学校3年
勇気賞	手をあわせ平和を願う原爆忌人はルピナス幸い求め	永野 沙耶	川辺町立川辺中学校3年
勇気賞	ひまわりの笑顔見たくも近づけず幸せまでの距離二メートル	平野 文翔	静岡市立長田南中学校1年
佳作	疲れてもドアを開けると母が来るそして発する「おかえり」の声	岡野 友香	静岡市立清水第二中学校3年
佳作	なにげない平和ないつもの日常はかけがえのない日常だった	長瀬 帆乃香	八百津町立八百津中学校1年
佳作	おばあちゃんみんなのことを忘れてもみんながいるよ大切な人	古川 太陽	川辺町立川辺中学校3年
佳作	聞こえにくい君の右耳守るため左側僕の指定席にして	尾島 蓮瑛	立命館中学校3年
奨励賞	ありがとう勇気を出して伝えたら母がにっこりほほえんでいた	増田 寛士	静岡市立長田南中学校1年
奨励賞	戦争は人の命奪うけど心までは奪われはしない	有加 杏名	八百津町立八百津東部中学校3年
奨励賞	退屈で面倒くさい宿題も平和な日々の一ページかな	下村 泰士	静岡市立清水第二中学校2年
奨励賞	このごろは自粛ばかりで気付いたよ腹の底から笑える幸せ	杉山 春菜	静岡市立清水第二中学校3年
奨励賞	モノクロの世界の中にきっとある真っ青の空ハトの群れ	小林 琴音	静岡市立藁科中学校2年
奨励賞	おいしいと父の言葉がある限り明日もぼくのみそ汁がある	水野 結雅	名古屋市立守山中学校1年
奨励賞	たべられてまた食べられて食べられるつながっていく次の命へ	遠藤 功也	静岡市立清水第二中学校3年
奨励賞	友達にいつも会えないさびしさはどこにぶつけばいいのだろうか	小林 由依	八百津町立八百津中学校2年
奨励賞	あれがダメあいつのせいだと人責める責めてもコロナは消えぬのに	江原 周侑	静岡市立長田南中学校1年
奨励賞	泣く私背中をさするやさしい手よけいに泣けるあったかすぎて	松下 和佳奈	静岡市立長田南中学校1年

## (高校生・大学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	私が朝起きた時、遠い国で誰か一人がどこか深みへ落ちていく	藤本 陽希	岐阜県立加茂高等学校2年
愛賞	一步だけ近くに寄った吐く息に乗るかなしみを預かるために	松本 のぞみ	青山学院大学2年
心賞	ゆっくりと空に浮かぶシャボン玉戦争知らぬ息ばかりだな	遊佐 星空	愛知県立津島高等学校2年
心賞	夕焼ける二番ホームに吾を残し最後の夏と快速は過ぐ	谷地村 昂	青森県立八戸高等学校3年
勇気賞	病床に痛み止め、パン、水、母の丸文字で書かれている「がんばれ」	秋葉 翔太	青山学院大学4年
勇気賞	「平和とは」と検索をしてみたけれど指一つあれば消えてしまうもの	前原 あおい	愛知県立幸田高等学校2年
佳作	何もないおもしろくないこんな日もきっと誰かが生きたかった日	日野 鈴蘭	愛知県立津島高等学校2年
佳作	空見上げ君の笑顔を思い出すあなたは今日も笑っていますか？	飯坂 文海	愛知県立小牧南高等学校1年
佳作	そこの君仮面を被って言うけれどそれを取っても言える事なの	横田 優人	愛知県立杏和高等学校2年
佳作	曾祖母はお子様ランチの日の丸を眺めるときだけ十代になる	遠藤 朱潤	茨城県立下館第一高等学校3年
佳作	当然に過ごした日々が幸せとニュース見ながら外を見つめた	砂原 遼介	岐阜県立吉城高等学校1年
奨励賞	来世では空になりたい十七の少女の腕には無数の切りきず	柴 陽菜	茨城県立下館第一高等学校2年
奨励賞	誰ひとり傷つかないよう神様が地球を優しい形にしたの	秋田 花奈瑠	茨城県立下館第一高等学校2年
奨励賞	妹にそっと毛布をかけながら母の温もりをふと思い出す	上野平 春斗	愛知県立杏和高等学校2年
奨励賞	核兵器、あってもなくても世界中どこの空でも空は青色	金子 笑	茨城県立下館第一高等学校2年
奨励賞	彼を二度殺しました。教科書で見知った人の訃報を聞いて	宮川 漣	北海道教育大学札幌校4年
奨励賞	寝て起きて家族と食べる朝ごはん平和なことに気づかぬ平和	長島 凜奈	愛知県立津島高等学校2年
奨励賞	死について一日一回考えるすると自然に優しくなれる	井上 颯一郎	愛知県立津島高等学校2年
奨励賞	大丈夫、大丈夫だと言う君は心の奥で無理して笑う	富田 涼太	愛知県立津島高等学校2年
奨励賞	見えぬ敵逃げる私はあの人と同じ気持ちでいるのだろうか	恒吉 良輔	愛知県立名古屋西高等学校3年
奨励賞	火をつけたその瞬間に広がって燃え尽きて気づくもう遅かった	森 菜々美	愛知県立杏和高等学校2年
奨励賞	戦争のこわさを知らないぼくたちは毎日スマホゲームで戦う	伊藤 祐輝	愛知県立杏和高等学校3年
奨励賞	感謝から溢れる涙と喜びは空をひっくり返したりする	辻 愛生	福岡女学院高等学校2年

## (一般の部)

	句	氏名	住所
愛賞	引き揚げの記憶を語る母がいて我はこの世に生きているのだ	宮川 潤	三重県四日市市
愛賞	ウイルスを戦争と呼べば戦争はこんなじゃないと遠い目をして	久保田 聡	神奈川県川崎市
心賞	ケータイの黒い画面の指のあとたてよこたてよコロナの日々に	山岸 恵子	埼玉県朝霞市
心賞	ALSに斃れし友の野田ちゃんのポポーの若芽膨らみにけり	山田 文好	静岡県浜松市
勇気賞	「六十歳(ろくじゅう)になる息子が居るんですよ」わが子に母は笑顔で語る	近藤 國法	宮崎県日南市
勇気賞	使いしは母の手縫いの肌襦袢半世紀経てマスクとなりたる	川上 貞子	岐阜県土岐市
佳作	また明日(あす)と何気(なにげ)なく口にする僕は平和を知らずに平和に生きてる	松友 しのぶ	山口県下松市
佳作	ちぎられた花は元には戻らない引きちぎられた思いも同じ	相川 高宏	三重県名張市
佳作	夜明けにはひまわりの花咲くだろう祈りを空に響かせながら	藤田 恵里奈	群馬県伊勢崎市
佳作	父の見るマカロニウエスタン銃ひびき降り来し階段ふたたびのぼる	俵山 友里	滋賀県湖南市
佳作	二年分の薪をわりて征きしこと服部さんは三度も話しぬ	大谷 将夫	愛知県新城市
奨励賞	爽やかな励まし受けたひと日なりでんぐり返しでさあ前向いて	鈴木 昭子	愛知県名古屋市
奨励賞	かなしみで街が沈んで苦しそう必ず来るよあの賑いは	安木沢 修一	新潟県長岡市
奨励賞	悪口を決して言わない父でした家族はいつも笑ってました	木内 美由紀	兵庫県川西市
奨励賞	障害者の中学生を送迎する説明会に百人来たり	西村 愛美	愛知県岡崎市
奨励賞	「イマジン」はむしろ小声で歌はんと思ふ我には何の力無けれど	岩田 幸昌	愛知県豊田市
奨励賞	通院の目的問われ生きるため生きる目的答えに窮す	清水 将一	愛知県扶桑町
奨励賞	戦火越え生き延びし母その母の顔今われが日毎拭きたり	堀野 慎吉	岐阜県関市
奨励賞	杖をつきレジにならんだ母親のトマトの甘さくちにひろがる	越野 誠	北海道今金町
奨励賞	一人でもできるあやとり二人ならもっと楽しくいろいろできる	大野 美波	埼玉県入間市
奨励賞	回されて泣く地球儀は不良品なんかじゃないよ直さないでよ	小橋 辰矢	岡山県瀬戸内市

## (学校賞)

学校賞	八百津町立錦津小学校
奨励賞	静岡市立長田南中学校
奨励賞	愛知県立津島高等学校